

未来の九度山町は、平和でみんなが安心できるまちであり続けてほしいです。柔道をやっているの、大会での優勝をめざして稽古を頑張っています。

南本 航佑さん



未来の九度山町は、これからも争いのない平和なまちでいてほしいです。将来はカレー屋さんになって、好きなカレーをたくさん作りたいです。

佐々木 咲乃介さん



未来の九度山町は、もっと有名なまちになって欲しいです。将来はいろいろなものを発明する発明家になりたいです。

藤井 葵さん

地域の子どもたちはまちの未来を担う存在。九度山町では、基幹産業であり伝統でもある柿づくりを次世代へとつないでいきます。柿農家の中谷さんは毎年、町立九度山小学校3年生の子どもたちを対象とした、柿収穫体験を実施しています。収穫体験を行った7名の子どもたちにインタビューを実施し、まちや自分の未来を考えてもらいました。

元気を実らせる未来への種

九度山町が全国に誇る伝統産業の柿づくり。未来を担う子どもたちに伝え、新たな実を育てています。

九度山町の伝統を子どもたちへつなぐ

未来への種まき

柿収穫を体験した小学生7名にインタビュー!



未来の九度山町は、これからも楽しくて平和なまちでいてほしいです。将来はケーキ屋さんになって、家族のクリスマスケーキを作りたいです。

海堀 藍那さん



教えてくれたひと



九度山町で作られる柿は日本一。身近に「日本一の柿」があることを知って、誇りに感じてほしいという思いで、30年以上地域の子どもたちに柿づくりを伝えていきます。この収穫体験を通して、「九度山の柿を守りたい」と思ってくれる子どもが一人でも増えることを願っています。

柿農家 中谷 裕一さん

interview



未来の九度山町は、幸せに暮らせる平和なまちであり続けてほしいです。将来は九度山小学校の先生になりたいので、勉強を頑張っています。

堀江 愛菜さん



未来では、もっとたくさんの柿畑がある九度山町になってほしいです。将来の夢はまだ決まっていけど、勉強やいろいろな挑戦をしていきたいです。

萩原 嘉子さん



未来では、犯罪がなくて安心して暮らせる九度山町のままでいてほしいです。パズルが好きなので、将来はパズルを作る博士になりたいです。

松井 翔太郎さん